

積算基準	土木
現場中間検査	不要
工場等派遣中間検査	不要
樹木保険加入	不要

## 工 事 設 計 書

事業年度	令和 8年度				
設計年月	令和 年 月				
予算科目	款	項	目	節	
工事場所	京都市南区上鳥羽山ノ本町他地内				
路線名又は河川名等					
工事名	公園照明灯ランプ更新他工事(南部土木みどり事務所管内)				
工期	契約日の翌日から令和 9年 3月15日まで				
事業課(所)名	南部土木みどり事務所	単価使用年月	令和 年 月		
工事番号		歩掛適用年月	令和 年 月		
変更回数		基準適用年月	令和 年 月		
主工種		単価地区			
前払金支出		調整区分			

京都市 建設局

チェック欄	

京都市

工事概要

施工箇所			公園	7	
照明灯	基	4	引込柱	基	1
照明灯(灯具のみ)	基	25			

施工理由

本工事は、南部土木みどり事務所管内の公園において、老朽化した照明設備の更新及び入荷が困難となったランプのLED化を行うことにより、設備の長寿命化と公園の安全性向上を図るものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工 事 価 格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給 品 費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

## 積算参考資料（間接費補正一覧）

単 価 使 用 年 月	2026年4月	
歩 掛 適 用 年 月	2026年4月	
基 準 適 用 年 月	2026年4月	
単 価 地 区	2601: I 地区	
調 整 区 分	本附帯工事	
共通仮設費（率計上）		
主 たる 工 種	09:公園工事	
施 工 地 域 等 補 正	市街地（DID補正）（1）－3	1.2
I C T 施 工 補 正	補正なし	1.0
週 休 2 日 補 正	補正なし	1.00
現場管理費		
施 工 地 域 等 補 正	市街地（DID補正）（1）－3	1.1
I C T 施 工 補 正	補正なし	1.0
週 休 2 日 補 正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	金銭的保証	0.04%

照明施設更新工事 見積参考資料

積算で採用した見積等の単価は下表のとおりです。

※見積等項目名が空欄の場合、細別のすべてを含む単価を示しています。見積等項目名を記載している場合は、細別のうち見積を採用した部分の単価を示しています。

工種	種別	細別	規格・条件	見積等項目名	単位	単価(円)	施工費(諸雑費込)等の区分	備考
電気設備工	照明設備工	照明灯(ランプ型)	柱:鋼管段付ポール, 電球:LEDランプ 57W		基	409,200	材工共	
		引込柱	種類:鋼管ポール		基	276,900	材工共	
	作業土工	残土等処分	土砂(岩塊・玉石混り土含む)		m3	3,780	処分費	
構造物撤去工	構造物取壊し工	引込柱撤去	根元切断		基	43,200	施工費	
		照明灯撤去	灯具及び柱含む,根元切断		基	48,600	施工費	

照明灯具LED化工事 見積参考資料

積算で採用した見積等の単価は下表のとおりです。

※見積等項目名が空欄の場合、細別のすべてを含む単価を示しています。見積等項目名を記載している場合は、細別のうち見積を採用した部分の単価を示しています。

工種	種別	細別	規格・条件	見積等項目名	単位	単価(円)	施工費(諸雑費込)等の区分	備考
電気設備工	照明設備工	照明灯(ランプ型) (灯具のみ)	電球:LEDランプ 98W		基	260,900	材工共	
構造物撤去工	構造物取壊し工	照明灯撤去 (灯具のみ)			基	18,510	施工費	

# 設計内訳書（照明施設更新工事）

工事名					事業区分 工事区分		公園緑地整備・改修 施設整備	
公園照明灯ランプ更新他工事(南部土木みどり事務所管内)								
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
施設整備	山ノ本公園							
		式	1					
電気設備工		式	1					
照明設備工		式	1					
照明灯(ランプ型)	柱:鋼管段付ポール, 電球:LEDランプ 57W	基	4				単 1号	
引込柱	種類:鋼管ポール	基	1				単 2号	
作業土工		式	1					
床掘り (参考数量)	土質:土砂	m3	10				単 3号	
埋戻し 流用土 (参考数量)	土質区分:土砂, 土質:土砂	m3	10				単 4号	
埋戻し 購入土 (参考数量)	土質区分:土砂, 土質:土砂, 購入土:山砂(クワット用)	m3	1				単 5号	
土砂等運搬	土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3	1				単 6号	
残上等処分	土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3	1				単 7号	
構造物撤去工		式	1					
構造物取壊し工		式	1					

## 設計内訳書（照明施設更新工事）

工事名	公園照明灯ランプ更新他工事(南部土木みどり事務所管内)				事業区分 工事区分	公園緑地整備・改修 施設整備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
引込柱撤去	根元切断	基	1				単 8号
照明灯撤去	灯具及び柱含む, 根元切断	基	5				単 9号
運搬処理工		式	1				
現場発生品運搬	発生材種類:鋼管等	t	0.26				単 10号
スクラップ	ペ-H2	t	-0.26				単 11号
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	交通誘導警備員B	人日	2				単 12号
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費（率計上）		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				

## 設計内訳書（照明施設更新工事）

工事名	公園照明灯ランプ更新他工事(南部土木みどり事務所管内)					事業区分 工事区分	公園緑地整備・改修 施設整備
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税額及び地方消費税額		式	1				
工事費計		式	1				

## 設計内訳書（照明灯具LED化工事）

工事名		公園照明灯ランプ更新他工事(南部土木みどり事務所管内)			事業区分 工事区分	公園緑地整備・改修 施設整備		
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
施設整備		綾西公園, 春日公園, 戒光寺公園, 北河原公園, 向代公園, 柳ノ内公園	式	1				
電気設備工			式	1				
照明設備工			式	1				
照明灯(ランプ型) (灯具のみ)		電球:LED77φ 98W	基	25				単 13号
構造物撤去工			式	1				
構造物取壊し工			式	1				
照明灯撤去 (灯具のみ)			基	25				単 14号
運搬処理工			式	1				
現場発生品運搬		発生材種類:灯具	t	0.28				単 15号
スクラップ		ベレ-H2	t	-0.28				単 16号
仮設工			式	1				
交通管理工			式	1				
交通誘導警備員		交通誘導警備員B	人日	6				単 17号

## 設計内訳書（照明灯具LED化工事）

工事名	公園照明灯ランプ更新他工事(南部土木みどり事務所管内)				事業区分 工事区分	公園緑地整備・改修 施設整備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費（率計上）		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税額及び地方消費税額		式	1				
工事費計		式	1				

# 1次単価表

単価使用年月	2026.04
歩掛適用年月	2026.04
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 1号	照明灯(ランプ型)	柱:鋼管段付ポール,電球:LEDランプ57W	単位	基	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	基礎碎石 CB221110	7.5cmを超え12.5cm以下,再生クワッシュン 40~0,全ての費用	m2	4.9				02-02-02
	コンクリート CB240010	小型構造物,バックホ(クレーン機能付)打設,18-8-40(高炬),一般養生,全ての費用	m3	2.6				02-04-01
	型枠 CB240210	一般型枠,小型構造物	m2	22				02-04-02
	スパイラルゲート 径200×0.5mm Z304250012		m	8				
	照明灯設置 建柱及びポール内配線含む,基礎別途		基	10				単 18号
	材料費 照明灯(ランプ型) 灯具,ポール,付属品含む Y000800012001		基	10				
	接地設置 WE123800	D種接地,補正あり	極	10				単 19号 80-03-01
	連結式接地棒 WE521600	径10×1500	本	10				単 20号 80-03-99
	連結式接地棒用リード端子 WE521700	径10用 8mm2×500	本	10				単 21号 80-03-99
	材料費 接地用ケーブルEM-IE 1.6mm Y000800001001		m	10				
	諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1				
	合計							



# 1次単価表

						単価使用年月	2026.04	
						歩掛適用年月	2026.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 2号	引込柱	種類:鋼管ボール	単位	基	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	基礎砕石	7.5cmを超え12.5cm以下、再生クワッチャン 40~0、全ての費用	m2	4.9				02-02-02
	コンクリート	小型構造物、バックホ(クレーン機能付)打設、18-8-40(高炉)、一般養生、全ての費用	m3	2.6				02-04-01
	型枠	一般型枠、小型構造物	m2	22				02-04-02
	スパイラルゲート 径200×0.5mm		m	8				
	引込柱設置 建柱及びボール内配線含む、基礎別途		基	10				単 22号
	引込柱仕様鋼管ボール(亜鉛) φ139.8/89mm		本	10				
	安全開閉器 低圧(フレッカ)200V15A		個	10				
	電線ケーブル 600V EM-EEF 1.6φ-2C		m	90				
	接地設置	D種接地、補正あり	極	10				単 19号 80-03-01
	連結式接地棒	径10×1500	本	10				単 20号 80-03-99
	連結式接地棒用リード端子	径10用 8mm2×500	本	10				単 21号 80-03-99
	材料費 接地用ケーブルEM-IE 1.6mm		m	10				



# 1次単価表

						単価使用年月	2026.04	
						歩掛適用年月	2026.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 3号	床掘り (参考数量)	土質:土砂	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	床掘り CB210030	土砂, 上記以外(小規模), 全ての費用	m3	1			02-01-03	
	合計							
	単価						円/m3	

# 1次単価表

						単価使用年月	2026.04	
						歩掛適用年月	2026.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 4号	埋戻し 流用土 (参考数量)	土質区分:土砂, 土質:土砂	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	埋戻し CB210410	上記以外(小規模), 土砂, 全ての費用	m3	1			02-01-03	
	合計							
	単価						円/m3	

# 1次単価表

						単価使用年月	2026.04	
						歩掛適用年月	2026.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 5号	埋戻し 購入土 (参考数量)	土質区分:土砂,土質:土砂,購入土:山砂(クワット 用)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
埋戻し		上記以外(小規模),土砂,全ての費用					02-01-03	
	CB210410		m3	1				
山砂(クワット用) 最大粒径5mm以下,シト分適度								
	Z301210026		m3	1.33				
合計								
単価							円/m3	

# 1次単価表

						単価使用年月	2026.04	
						歩掛適用年月	2026.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 6号	土砂等運搬	土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土砂等運搬		小規模,バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),有り,4.5km以下					02-01-02	
	CB210110		m3	1				
合計								
単価							円/m3	

# 1次単価表

単価使用年月	2026.04
歩掛適用年月	2026.04
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 7号	残土等処分	土質:土砂(岩塊・玉石混り土含む)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
残土等処分							02-01-02	
CB210560			m3	1				
合計								
単価							円/m3	

# 1次単価表

単価使用年月	2026.04
歩掛適用年月	2026.04
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 8号	引込柱撤去	根元切断	単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
電工								
R0201			人	1.6				
諸雑費(まるめ)								
ZS3000004			式	1				
合計								
単価							円/基	

# 1次単価表

						単価使用年月	2026.04	
						歩掛適用年月	2026.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 9号	照明灯撤去	灯具及び柱含む,根元切断	単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
電工	R0201		人	1.8				
諸雑費(まるめ)	ZS3000004		式	1				
合計								
単価							円/基	

# 1次単価表

						単価使用年月	2026.04	
						歩掛適用年月	2026.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 10号	現場発生品運搬	発生材種類:鋼管等	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
現場発生品及び支給品運搬	CB010410	クレーン装置付2t積、吊能力2.9t,有り,1.5km以下	t	1			01-02-03	
現場発生品及び支給品積込・荷卸	CB010420	クレーン装置付2t積、吊能力2.9t	t	1			01-02-03	
合計								
単価							円/t	

# 1次単価表

単価使用年月	2026.04
歩掛適用年月	2026.04
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 11号	スクラップ	ハビ <sup>®</sup> -H2	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
スクラップ ハビ <sup>®</sup> -H2		Y006400000001	t	1				
合計								
単価							円/t	

# 1次単価表

単価使用年月	2026.04
歩掛適用年月	2026.04
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 12号	交通誘導警備員	交通誘導警備員B	単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B		WB010212	人日	1			単 23号 02-05-21	
合計								
単価							円/人日	

# 1次単価表

単価使用年月	2026.04
歩掛適用年月	2026.04
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 13号	照明灯(ランプ型) (灯具のみ)	電球:LEDランプ 98W	単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	材料費 LED街路灯エバーライト140形相当 Y000800012002		基	1				
	照明灯設置		基	1				単 24号
	諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1				
	合計							
	単価							円/基

# 1次単価表

単価使用年月	2026.04
歩掛適用年月	2026.04
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 14号	照明灯撤去 (灯具のみ)		単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	照明灯撤去		基	1			単 25号	
	合計							
	単価						円/基	

# 1次単価表

単価使用年月	2026.04
歩掛適用年月	2026.04
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 15号	現場発生品運搬	発生材種類:灯具	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	現場発生品及び支給品運搬	CB010410	t	1			01-02-03	
	現場発生品及び支給品積込・荷卸	CB010420	t	1			01-02-03	
	合計							
	単価						円/t	

# 1次単価表

単価使用年月	2026.04
歩掛適用年月	2026.04
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 16号	スクラップ	ハビ <sup>®</sup> -H2	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
スクラップ ハビ <sup>®</sup> -H2		Y006400000001	t	1				
合計								
単価							円/t	

# 1次単価表

単価使用年月	2026.04
歩掛適用年月	2026.04
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 17号	交通誘導警備員	交通誘導警備員B	単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B		WB010212	人日	1			単 23号 02-05-21	
合計								
単価							円/人日	

## 2次単価表

						単価使用年月	2026.04	
						歩掛適用年月	2026.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 18号	照明灯設置 建柱及びポール内配線含む,基礎別途		単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
電工			人	3.3				
	R0201							
諸雑費(まるめ)			式	1				
	ZS3000004							
合計								
単価							円/基	

## 2次単価表

						単価使用年月	2026.04	
						歩掛適用年月	2026.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 19号 WE123800	接地設置	D種接地,補正あり	単位	極	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
電工			人	0.25				
	R0201							
諸雑費(まるめ)			式	1				
	ZS3000004							
合計								
単価							円/極	

## 2次単価表

						単価使用年月	2026.04	
						歩掛適用年月	2026.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 20号 WE521600	連結式接地棒	径10×1500	単位	本	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
連結式接地棒 φ10×1500mm		V001501002	本	1				
合計								
単価								円/本

## 2次単価表

						単価使用年月	2026.04	
						歩掛適用年月	2026.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 21号 WE521700	連結式接地棒用リード端子	径10用 8mm2×500	単位	本	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
連結式接地棒用リード端子 φ10用 8mm2×500		V001504001	本	1				
合計								
単価								円/本

## 2次単価表

						単価使用年月	2026.04	
						歩掛適用年月	2026.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 22号	引込柱設置 建柱及びホール内配線含む,基礎別途		単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
電工	R0201		人	2.8				
諸雑費(まるめ)	ZS3000004		式	1				
合計								
単価							円/基	

## 2次単価表

						単価使用年月	2026.04	
						歩掛適用年月	2026.04	
						労務調整係数	1.000-00000 0.0 0	
単 23号	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B	R0804		人	1				
諸雑費(まるめ)	ZS3000004		式	1				
合計								
単価							円/人日	

# 2次単価表

単価使用年月	2026.04
歩掛適用年月	2026.04
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 24号	照明灯設置		単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
電工	R0201		人	0.6				
普通作業員	R0102		人	0.6				
諸雑費(まるめ)	ZS3000004		式	1				
合計								
単価							円/基	



## 特記仕様書（個別工事編）

工事名 公園照明灯ランプ更新他工事(南部土木みどり事務所管内)  
工事場所 京都市南区上鳥羽山ノ本町他 地内

### 1 一般事項

#### 第1条（適用）

本工事の施工に当たっては、「設計図書」によるほか、土木請負工事必携（以下「請負工事必携」という。）（令和7年8月京都市）」及び「特記仕様書（全工事共通編）（令和8年4月）」によらなければならない。

なお、本工事施工現場には、必ず請負工事必携、特記仕様書（全工事共通編）及び本特記仕様書を常備しなければならない。

※ 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」⇒「監督・検査」⇒「工事（土木、舗装、樹木等）の仕様書、様式等」参照

請負工事必携・特記仕様書（全工事共通編）

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000292439.html>

#### 第2条（適用）（電気関係工事）

本工事の施工に当たっては、「設計図書」によるほか、土木請負工事必携（以下「請負工事必携」という。）（令和7年8月京都市）」及び「特記仕様書（全工事共通編）（令和8年4月）」によらなければならない。加えて電気通信設備工事に係る施工に当たっては、電気通信設備工事共通仕様書（令和8年3月、国土交通省）、電気通信設備工事施工管理基準及び規格値（令和8年3月、国土交通省）及び電気通信設備工事写真管理基準（案）（令和8年3月、国土交通省）によらなければならない。※（また、電気通信設備工事に係る工事成績評定は、都市計画局建築請負工事成績評定要領及び運用に準拠する。）

なお、本工事施工現場には、必ず請負工事必携、特記仕様書（全工事共通編）及び本特記仕様書、並びに上記の電気通信設備工事関連の各仕様書を常備しなければならない。

国土交通省ホームページ（電気関係工事）

<https://www.mlit.go.jp/tec/it/denki/gijyutukijyun.html>

※ [都市計画局建築請負工事監督・検査諸規程（建築請負工事成績評定要領及び運用）](https://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000081830.html)  
<https://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000081830.html>

#### 第3条（受注者希望方式による「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」の実施）

1 本工事は「京都市建設局週休2日工事」の対象（受注者希望方式による「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」）であり、「京都市建設局週休2日工事実施要領」

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000322908.html>）に基づいて実施する。ただし、「通期の週休2日」は必須である。

2 受注者は、契約後すみやかに、「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」の実施を希望するか否かを、発注者と協議し、その内容を工事打合せ簿に記録すること。また、施工計画書の作成

に当たっては、「完全週休 2 日（土日）」又は「月単位の週休 2 日」の実施内容を反映させること。

- 3 「完全週休 2 日（土日）」又は「月単位の週休 2 日」を達成した場合は、工事成績評定の考査項目「創意工夫」において、加点対象となる。
- 4 受注者は、本市が週休 2 日の推進を目的に受注者に対して実施する「京都市建設局週休 2 日工事」に関するアンケート調査やヒアリング調査に、随時協力しなければならない。
- 5 工事標示板に「京都市建設局週休 2 日工事」である旨を明示すること（様式不問）。

#### 第 4 条（受注者希望方式による「建設キャリアアップシステム活用モデル工事」の実施）

- 1 本工事は「京都市建設局建設キャリアアップシステム活用モデル工事」の対象（ただし、受注者希望方式）であり、「京都市建設局建設キャリアアップシステム活用モデル工事試行要領」(<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000338803.html>)に基づいて実施する。
- 2 受注者は、契約後速やかに、建設キャリアアップシステムの活用を希望するか否かを、発注者へ通知し、その内容を工事打合せ簿に記録すること。
- 3 建設キャリアアップシステムの履行状況を確認できた場合は、工事成績評定の考査項目「創意工夫」において、加点対象となる。

#### 第 5 条（ウィークリースタンスの実施）

本工事は、ウィークリースタンスの対象である。

実施に当たっては、「京都市建設局ウィークリースタンス実施要領」に基づき、受発注者相互に協力し、以下の項目について取り組むこととする。

- (1) 休日明け日（月曜日等）は依頼の期限日としない。
- (2) 休前日（金曜日等）に新たな依頼をしない。
- (3) 勤務時間外に書類作成等の依頼をしない。
- (4) 昼休みや勤務時間外の打合せを行わない。
- (5) 作業内容に見合った作業期間を確保する。（適正な期限日を設定する。）
- (6) 打合せは Web 会議（ビデオ会議機能）も活用する。

なお、工事の特性を踏まえ、災害等の緊急的な対応、第三者等の要求に伴う対応及び関係機関等との協議による休日又は夜間作業等により、取組が実施できない場合の対処方法（依頼や期限に関する特例、代休、振替休日の措置等）については、受発注者で確認し、共有する。

#### 第 6 条（前払金）

前払金は、請負代金の 40%以内とし、中間前払金は、同様に 20%以内とする。なお、前払金保証（中間前払金保証を含む。）について、電子証書の提出を可能とする。

※ 京都市入札情報館ホームページ「契約保証及び前払金保証に係る保証証書の電子化への対応について」参照 (<https://www2.city.kyoto.lg.jp/rizai/chodo/info/pdf/2023/shoushodenshika.pdf>)

## 2 現場条件に関する事項

### 第7条（施工時間）

施工時間は昼間施工とする。ただし、所管警察署等と協議の結果、施工時間に変更が生じた場合は、設計図書に関して監督職員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

### 第8条（交通誘導警備員）

- 1 交通誘導警備員については、下表のとおり計上しているが、道路管理者及び所轄警察署等の打合せの結果、又は条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は、設計図書に関して監督職員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

配置場所	交通誘導警備員 (1日当たりの編成人数)	編成	昼間・夜間・ 24時間の別	交替要員 の有無
施工箇所	1名	交通誘導警備員B 1名	昼間	無

### 3 監督職員の確認に関する事項

#### 第9条（材料確認）

受注者は、次表の材料・資材・製品について、監督職員が臨場のうえ、材料確認を受けるものとする。また、あらかじめ施工計画書に材料等の名称・規格等を記載すること。

受注者は、監督職員が材料確認のために臨場した際、当該材料等の製造者が発行する品質を証明する資料（見本を含む）との照合、搬入された材料等の外観（角欠け、ひび割れ等）、形状、寸法及び数量等の確認を受けなければならない。

ただし、監督職員の確認が机上となる場合、受注者は、当該材料等の外観、形状、寸法（幅、長さ、高さ）及び搬入数量等が判別できる写真記録等の資料（納品書、納品伝票も可）を監督職員に提出し、その確認を受けなければならない。

なお、受注者は監督職員の確認を得ずに、当該材料等を使用して工事を実施してはならない。

監督職員の指定に基づき実施する材料・資材及び製品  
（「品質管理基準及び規格値」に基づき実施する製品及び材料以外）

工種・種別等	細 別	確認項目
照明設備工	照明灯(ランプ型)	ポール、照明灯具
	照明灯(ランプ型)(灯具のみ)	照明灯具
	引込柱	ポール

#### 第10条（段階確認）

受注者は、共通仕様書（3-1-1-4）の「表3-1-1段階確認一覧表」に示す各種別、「品質管理基準及び規格値」による段階確認項目及び次表の工種・種別等の施工段階において、監督職員が臨場のうえ段階確認を受けるものとする。また、あらかじめ施工計画書に確認内容を記載すること。

ただし、監督職員による確認が机上となる場合、受注者は、施工状況、出来形、品質、不可視部分等の判別ができる施工管理記録（出来形成果表、設計図面との対比図、品質管理記録等）と写真等の資料を監督職員に提出し、その確認を受けなければならない。

なお、受注者は監督職員の確認を得ずに、当該工種以降の作業を実施してはならない。

監督職員の指定に基づき実施する段階確認（「品質管理基準及び規格値」による段階確認項目含む）  
（共通仕様書（3-1-1-4）の「表3-1-1段階確認一覧表」に基づき実施する段階確認以外）

工種-種別等	細 別	確 認 項 目
照明設備工	引込柱	照明基礎寸法、照明基礎根入れ (型枠寸法又はスパイラルダクト寸法を確認)
	照明灯(ランプ型)	

### 4 建設副産物に関する事項

#### 第11条（建設副産物の適正処理）

##### 1 建設副産物の運搬について

建設副産物の運搬距離は、南部土木みどり事務所を運搬元として算出している。

##### 2 建設発生土が発生する場合の対応（指定地処分）

受入地が発行する書類、伝票などの写しを監督職員に随時提出するとともに、その原本との照合に

よる確認を検査時まで監督職員に受けるものとする。

なお、建設発生土の搬出に当たり、仮置きが必要な場合は、沿道環境に配慮した搬出計画を立てるものとし、書面等により事前に監督職員の確認を受けること。

原則、下表に示す受入先へ搬出するものとするが、土質性状や搬入時期等により搬出できない場合は、監督職員と協議のうえ、その指示によるものとする。

ただし、実施日において、公共工事間で流用可能な場合は、工事間流用を最優先するものとし、設計変更の対象とする。

#### <建設発生土>

建設副産物	受入場所	備 考
建設発生土	(指定地処分) 株式会社洛東建設 京都市南区吉祥院長田町 517	設計運搬距離 L = 3.9km

本工事では土壌調査費等を計上していないが、建設発生土について、以下の事項のいずれかに該当する場合は土壌調査が必要となる。その場合は、設計変更の対象とする。

- (1) 指定している受入場所がある地方公共団体の関係法令に基づく土地の埋立等の許可を得た事業者である場合
- (2) 本工事の土砂等の性状（色、臭い等）や廃棄物の混入等の状況が埋立基準に適合しないおそれがある場合
- (3) 上記の(1)(2)以外に土壌調査が必要となった場合

なお、土壌調査を実施することとなる場合は、建設発生土の搬出前に土壌調査を実施し、以下の資料を監督職員に提出すること。

- (1) 土壌分析結果証明書（計量法第122条第1項の規定により登録された計量士のうち、濃度に係る計量士が発行した土壌の分析結果を証する書類（測定方法を明示したもの））
- (2) (1)の試料を採取した地点を示す図面及び当該地点の写真

### 3 建設発生土の受入地の変更

土質性状や搬入時期等により指定する受入地に搬出ができない場合、監督職員は京都市土木積算システム設計単価第5編及び公共物GISに掲載している他の施設の中から積算上の2番目以降の受入地（以下、「積算受入地」という。）を順次指定し、受注者は搬出の可否を確認するものとする。

積算受入地への建設発生土の搬出について、監督職員と協議のうえ決定するものとし、設計変更の対象とする。

なお、受注者は、積算受入地に代えて、京都市土木積算システム設計単価第5編及び公共物GISに掲載している他の施設、又は廃棄物の処理及び清掃に関する法律の許可を受けた施設の中から別の受入地（以下、「提案受入地」という。）を提案することができる。

提案受入地への建設発生土の搬出が適正であると認められる場合はこれを妨げないが、設計変更の対象としない。また、提案受入地での処分に掛かる費用が、積算受入地での処分に掛かる費用を下回る場合は、減額の設計変更を行うものとする。

#### 4 スクラップについて

本工事の施工により発生するスクラップは、下表の条件で積算している。

なお、搬出先は必要な許可を有するものとし、その証明書の写し（搬出先を変更したときのみ）と処分量を明記した証明書（受入確認書等）を監督職員に提出すること。

建設副産物	受入場所	備 考
スクラップ (ヘビーH2)	京都市南区上鳥羽鉾立町1	設計運搬距離 L = 1.2 km

#### 第12条（特定建設資材の分別解体等及び再資源化等）

(1) 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(最終改定令和7年6月1日)(以下「建設リサイクル法」という。)に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

なお、本工事における特定建設資材の分別解体等及び再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は、契約締結時に発注者と受注者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上明示した以下の事項と別の方法であった場合でも設計変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

#### 分別解体等の方法

	工 程	作業内容	分別解体等の方法
工程ごとの作業内容及び解体方法	①仮設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③基礎工(杭基礎等)	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥その他( )	その他の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用

※ 特定建設資材廃棄物を排出する場合、再資源化施設等の所在地については、本特記仕様書に示す「建設副産物の適正処理について」に記載のとおりとする。

(2) 受注者は、特定建設資材の分別解体等及び再生資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、以下の事項を別に定める18条様式に記載し、監督職員に報告すること。

- ・再資源化等が完了した年月日
- ・再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化等に要した費用

なお、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を提出した場合、18条に基づく報告を省略することができるものとする。

## 5 その他事項

### 第13条（情報共有システムの利用）

- 1 本工事は、情報共有システム（以下「システム」という。）の利用対象とする。  
システムの利用に当たっては、「京都市建設局情報共有システム活用ガイドライン（令和6年3月）（※）」（以下「ガイドライン」という。）を遵守するものとし、ガイドラインの内容を十分に確認したうえで事前協議を行うこと。
  - 2 利用するシステムは、ガイドラインで定める要件を満たすシステムの中から、受注者が選定すること。
  - 3 システムの利用に係る費用は共通仮設費率分に含まれており、システム提供者との契約や利用に係る手続等は受注者が行うものとする。
  - 4 システムで発議・提出・受理などの処理を行った工事帳票は、「京都市建設局電子納品実施要領」（以下「要領」という。）に基づき作成された仕様の電子データで出力し納品すること。  
なお、要領は適宜改正されることから、適宜、京都市情報館を確認すること。
- ※ 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」参照  
<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000280681.html>

### 第14条（受注者希望型における遠隔臨場の実施）

本工事は受注者の希望により遠隔臨場を行うものとする。

- 1 目的  
本工事は、「建設現場の遠隔臨場に関する実施要領（案）」（令和5年3月）及び「建設現場における遠隔臨場に関する監督・検査実施要領（案）」（令和5年3月）の内容に従い実施するものとする。
- 2 実施内容
  - (1) 「段階確認」、「材料確認」及び「立会」の実施
    - ア 受注者が動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）により撮影する映像と音声を監督職員へWeb会議システム等を使用し、双方向の通信により会話しながら確認する。実施内容については、受発注者間の協議により決定するものとする。
    - イ 遠隔臨場に使用する動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）の資機材は受注者が準備するものとする。ウェアラブルカメラ等の資機材は、使用製品を限定するものではなく、一般的なAndroidやi-Phone等のモバイル端末を使用することも可能である。ただし、監督職員が使用するパソコン等の機器・ネットワーク環境に適合する資機材を使用するものとし、資機材の選定に当たっては監督職員から承諾を得ること。  
なお、動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）の使用は、「段階確認」、「材料確認」及び「立会」だけではなく、現場不一致、事故などの報告時等でも活用効果が期待されることから、受注者の創意工夫等、自発的に実施する行為を妨げるものではない。
  - (2) 効果の検証  
遠隔臨場を通じた効果の検証及び課題の抽出に関するアンケート調査を実施する場合は、調査に協力するものとする。詳細は、監督職員の指示による。
  - (3) 費用

遠隔臨場の実施に掛かる費用については、積上げ計上していないが、「建設現場の遠隔臨場に関する実施要領（案）」（令和5年3月）の内容に従い、遠隔臨場の実施に要する費用を設計変更の対象とする。

なお、遠隔臨場の実施方法については、施工計画書提出までの協議において提案するものとする。また、受注者はその費用について見積書を提出するものとする。

#### （４） 成績評定

遠隔臨場を実施した工事の成績評定は、考査項目「創意工夫」において、1点の加点とする。

#### 第15条（その他特記事項）

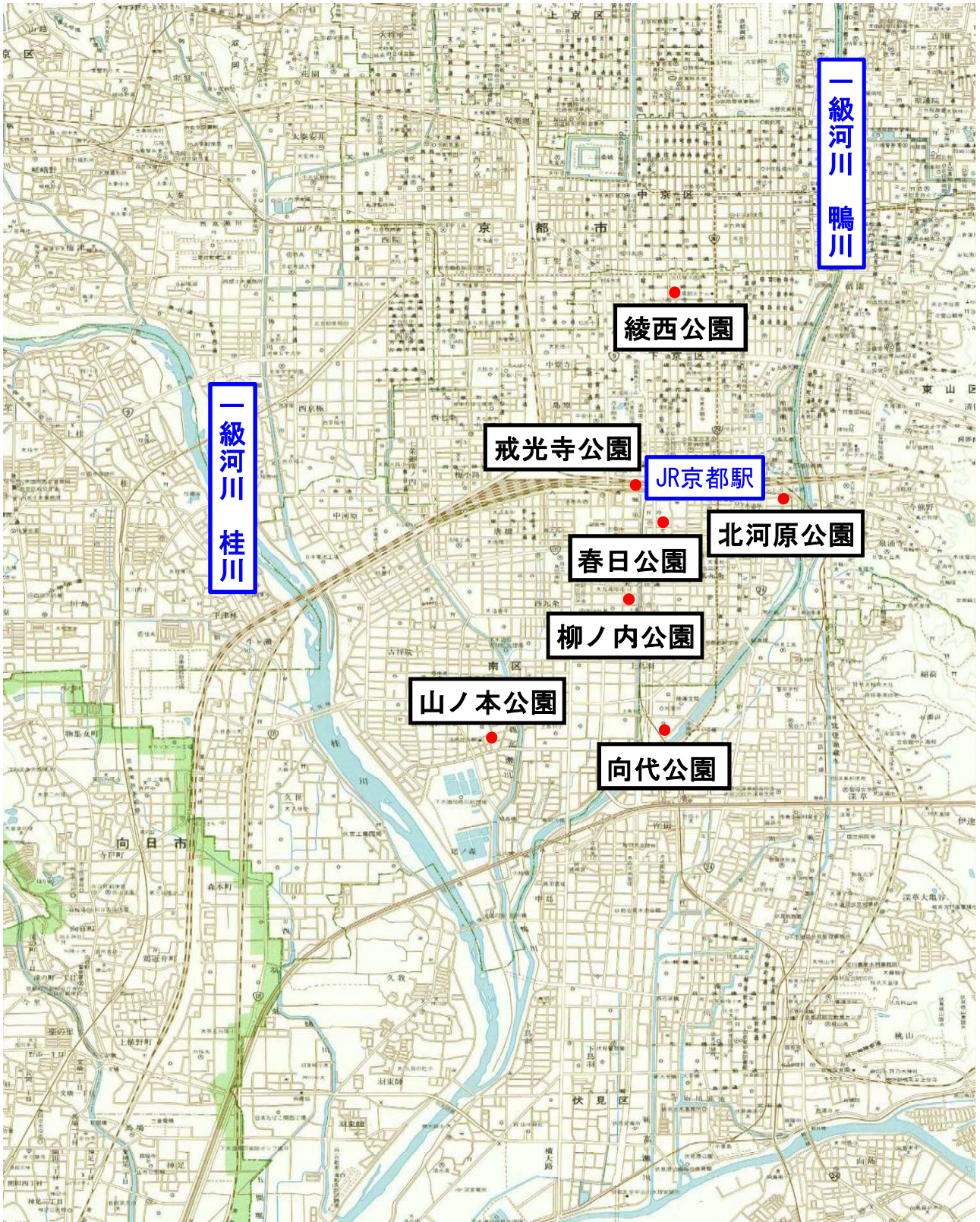
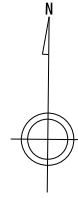
- 1 受注者は、箇所ごとに工事ビラを工事箇所の周辺住民に配布することを原則とする。配布する場合、様式等は監督職員の指示に従い、ビラの内容等について監督職員の承認を得ること。
- 2 週間工程表については、前週の金曜日17時までに監督職員へ提出することとする。なお、工程表の様式については、監督職員と協議して決定すること。
- 3 受注者は、公園照明灯の更新における灯具やLED照明灯など既存流用する材料については事前に調査し、再利用可能であるかどうか確認すること。万一、再利用できない材料を確認した場合は、監督職員に報告し、指示を受けること。
- 4 照明灯設置の「照明灯プレート」については、支給品とする。
- 5 絶縁抵抗測定及び接地抵抗測定を行い、記録表を監督職員に提出すること。
- 6 絶縁不良、接地抵抗値不良、既存機器（灯具、ポール、安全開閉器等）の損傷が確認された場合は速やかに監督職員に報告し、対応を協議すること。
- 7 各構造物設置箇所の埋戻しに使用する土砂は、礫や突起物を取り除いた状態によって行うものとし、転圧を充分に行い、良好な状態にすること。
- 8 掘削、積込、搬出及び搬入等の際に乱された公園内部分は、良質の山砂等をもって良好な状態に復旧すること。
- 9 公園内での作業期間中は、工事標示板、協力依頼板、バリケード等の安全施設を設置し、公園利用者の安全を確保すること。また、公園（子供が常時遊んでいる）という特異性を十分に留意して作業に取り組むこと。
- 10 出来高管理及び品質管理の測定基準及び規格値については、土木工事施工管理基準及びLED道路・トンネル照明導入ガイドライン（案）によるものとする。
- 11 公園支柱の収納蓋の裏面に、工事履歴を記載した銘板（アルミ製：95×140×t0.5mm）を貼付けること

< 銘板の例 >

型式又は品名	
適合ランプ°	
製造番号	
製造年月	令和 年 月
製造会社名	
施行者名	

- 1 2 本工事にかかる電力会社への容量（電気料金）変更等の手続きは、受注者が行うものとする。
- 1 3 受注者は、工事完了後 1 年以内に LED 照明灯が品質規格証明書に記載されている性能を満足しなくなった場合は、補修を行わなければならない。また、1 年を超える保証がある場合、各種保証書を提出すること。
- 1 4 公園において架空電線の配線長を考慮し、基礎サイズを検討すること。基礎サイズの変更を伴う場合は、設計変更の対象とする。
- 1 5 受注者は、監督職員との連絡を密にとり、疑義が生じた場合は監督職員と十分に打合せを行うこと。
- 1 6 地域住民等からの苦情・要望等に対しては、速やかに監督職員に連絡し、その指示に従うこと。
- 1 7 本工事における、施工上及び現場管理上のトラブルについては、受注者の責任において処理すること。

# 箇所図



● 本工事施工箇所